

**大阪国際空港⇄関西国際空港乗継キャンペーンをリニューアル  
～空港でご利用いただける3,000円分のお買物券をプレゼント！～**

ご好評いただいております「大阪国際空港⇄関西国際空港乗継キャンペーン」について、2016年12月1日（木）よりキャンペーン特典をリニューアルすることとなりましたのでお知らせします。

これまで、関西国際空港と大阪国際空港との間をリムジンバスで移動して他空港に乗継されるお客様に対し、「リムジンバス大阪空港＝関西空港線 無料乗車券」（1,950円相当）をキャンペーン特典として提供してまいりましたが、リニューアル後は無料乗車券に代わり、乗継空港でご利用いただける3,000円分の「乗継キャンペーンお買物券」（税込1,000円券×3枚）を提供いたします。

この度のキャンペーンのリニューアルにより、お客様にはフライト前のお食事やお土産のご購入、免税店でのお買物など、空港でお過ごしになる時間をこれまで以上にお得にお楽しみいただけることとなります。当キャンペーンのご利用により、より多くのお客様に関西国際空港と大阪国際空港との間の乗継をご利用いただきたいと考えております。

**【リニューアル後のキャンペーン概要】****1. キャンペーン期間**

2016年12月1日（木）～2017年3月31日（金）

**2. 対象のお客様**

キャンペーン期間中、大阪国際空港と関西国際空港を航空機の乗継で利用されるお客様（両空港での搭乗日が2日間以内の方に限ります）で、大阪国際空港と関西国際空港間の乗継のための移動に、リムジンバス大阪空港＝関西空港線をご利用になるお客様

**3. キャンペーン特典**

乗継キャンペーンお買物券 3,000円分（税込1,000円券×3枚）

※乗継により利用する関西国際空港または大阪国際空港のキャンペーン対象店舗でのみご利用いただけます

**4. ご準備いただくもの**

以下のa)～c)に挙げるものをご準備ください

- a) 大阪空港発着の航空便（国内線）の搭乗券・半券・Eチケットのいずれか
- b) 関西空港発着の航空便（国内線・国際線問わず）の搭乗券・半券・Eチケットのいずれか
- c) リムジンバス大阪空港＝関西空港線の乗車券

**5. キャンペーンご利用方法**

「4. ご準備いただくもの」を、リムジンバスにご乗車になる前にリムジンバスチケットカウンターでご提示ください

キャンペーンのご利用対象店舗、ご利用にあたっての注意事項等の詳細については、関西国際空港オフィシャルHP ([http://www.kansai-airports.co.jp/news/kix-itm\\_bustransit/](http://www.kansai-airports.co.jp/news/kix-itm_bustransit/)) よりご確認ください。

**【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】**

関西エアポート株式会社  
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ  
Tel : 072-455-2201

## 関西エアポート株式会社 について

関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITM）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。

関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目標としています。

関西エアポートは、2015年12月15日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を44年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。

### 会社名

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	資本金	250億円
代表者	代表取締役社長 山谷 佳之 代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント	設立年月日	2015年12月1日
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等	株主	オリックス 40%、ヴァンシ・エアポート 40%、その他の出資者 20% (*1)



### オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界36カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

2014年に50周年を迎え、これからも経営戦略である「金融+サービス」の加速化、「アジア等新興国の成長を取り込む」を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。



ヴァンシ・エアポートは、国際空港運営における世界上位5社のうちの1社として、フランスで13、ポルトガルで10（リスボンのハブ空港を含む）、カンボジアで3、日本で2、ドミニカで6、そしてチリで1空港の合計35空港の開発および運営を行っています。ヴァンシ・エアポートは、運営する空港ネットワークの年間利用者数は1.3億人にのぼり、170社を超える航空会社が就航しています。

ヴァンシ・エアポートは、深い知見と、プロフェッショナルリズムあふれる世界各国の10,600名のスタッフの力を合わせ、その投資力や国際ネットワーク、既存空港のインフラ運営最適化、施設の拡充、新規建設における専門性を活かし、空港の開発、資金調達、建設、および運営を行っています。詳細につきましては、[www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com) をご覧ください。

### (\*1) その他の出資者

株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構

### (\*2) 日本、チリ、ドミニカ共和国の各空港のデータを含まず。